

平成十九年九月十日提出
質 問 第 四 号

「自由と繁栄の弧」と外交の連続性に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

「自由と繁栄の弧」と外交の連続性に関する質問主意書

一 二〇〇七年八月三十日付の新聞に、町村信孝外相に対するインタビュー記事（以下、「町村外相インタビュー」という。）が掲載されている。その「町村外相インタビュー」の中に、「麻生太郎前外相が掲げた『自由と繁栄の弧』はまだ私の耳になじんでいない」との記述があるが、麻生太郎前外相が唱えた「自由と繁栄の弧」の定義如何。

二 「自由と繁栄の弧」は、政府の公式見解か。

三 「自由と繁栄の弧」は、外務省の公式見解か。

四 麻生太郎前外相が唱える「自由と繁栄の弧」と、安倍晋三首相が唱える「価値観外交」は、どの部分で見解を同じとし、見解を異にするか。

五 外交の連続性に対する政府の見解如何。

六 麻生太郎前外相が唱える「自由と繁栄の弧」は、町村外相に継承されているか。

七 この度の外相交代に際して、外務省の事務方から町村外相に対して「自由と繁栄の弧」に関する十分なブリーフィングは行われたか。

八 「町村外相インタビュー」の中にある、「麻生太郎前外相が掲げた『自由と繁栄の弧』はまだ私の耳になじんでいない」との町村外相の発言は、外務省事務方の「自由と繁栄の弧」に関する説明不足に起因するものではないのか。

右質問する。